

令和6年度 西袋中学校区小中一貫教育（連携型）グランドデザイン

小・中学校教育目標

西袋中

豊かな心を持ち
実践力のある
たくましい生徒

小中一貫教育テーマ

深く考え、自己を高める
心豊かな児童・生徒の育成
～キャリア教育を中核にして～

西袋一小

心豊かなたくましい子ども
考える子・思いやる子・たくましい子

西袋二小

自ら学ぶ、豊かな人間性と
じょうぶなからだをもった
子ども

■須賀川市教育委員会学校教育目標

子どもの自尊意識を高め、個性や生き抜く力を育む学校教育の推進

■小中一貫教育 須賀川モデル

「小中一貫教育」の目的

中学校区ごとに、学校が保護者や地域住民と目指す児童生徒像を共有し、その実現のために小・中学校が固く連携しながら、9年間のスパンで編成した教育課程を中心として系統的な教育や課題解決のための連続性のある取組みを行うことにより、一人ひとりの児童生徒の個性の伸長と生きぬく力を育成する。

児童・生徒の実態

【学習面】

- 基本的な学びの習慣が定着しつつある。
- 課題解決に意欲的である。
- 自分の思いや考えを表現することが苦手
- 話をよく聞く習慣が身に付いていない。

【学校生活】

- 明るく活発で、助け合って生活している。
- 自己中心的で、他者を受け入れることが苦手
- 目的意識が低く、すぐにあきらめてしまう。
- 時間を守るなどルールを守ることが苦手。

社会で求められる力

【グローバル化、高度情報化】

- 「国際対話能力」
- ・ 語学力（英語力）
- ・ 表現力（論理性、論旨の明快さ）

【環境問題対応と多文化共生】

- 共生の精神
- ・ 日本人としてのアイデンティティー
- ・ 他国文化の理解
- ・ 異なるものへの尊敬

【価値観の多様化】

- 社会生活をする上での基礎基本
- ・ コミュニケーションツール活用力
- ・ 情報収集、探索能力
- ・ 人間関係形成能力

【社会の階層化】

- 自らの生き方を追求する態度
- ・ 選択能力
- ・ 課題解決能力
- ・ 計画実行能力

9年間で目指す児童・生徒像

身につけさせたい資質・能力	西袋第一小学校 西袋第二小学校			西袋中学校		
	1、2年	3、4年	5、6年	1、2年	3年	
◎人間関係形成能力 多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができることともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力	○ 他者の思いに気付く力 ○ 他者を理解する力 ○ 自分の思いを伝える力 ○ 他者と協働する力 ○ 礼儀をわかまえる力	○ 友だちと仲良くする子ども ○ 家族や先生に自分の気持ちを伝えられる子ども ○ 大きな声であいさつや返事をする子ども	○ 友だちと協力して学習や生活に取り組む子ども ○ 友だちのよいところを認め、励まし合う子ども ○ 友達に自分の気持ちを伝えられる子ども。 ○ 自分から進んであいさつする子ども	○ 思いやりの心を持ち、相手の気持ちを考えて行動する子ども ○ 縦割り班の活動に進んで参加し、役割と責任を果たす子ども。 ○ 自分の悩みを相談できる人がいる子ども。 ○ 集団生活のマナーを守れる子ども。	○ 他者に配慮しながら積極的に人間関係を築こうとする生徒 ○ 友だちの気持ちや考えを理解する生徒 ○ 時と場をわかまえて、礼儀正しく接する生徒	○ 自分から役割や仕事を見つけたり、分担したりしながら、周囲と力を合わせて行動する生徒 ○ 友だちの相談に応じる生徒 ○ 時と場に応じた適切な言動をとる生徒
◎自己管理能力 自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力である。	○ 自分を見つめる力 ○ 自分のよさに気付く力 ○ 目標に向かって継続する力 ○ 自分をコントロールする力	○ 自分の好きなことやできることが言える子ども ○ わがまましないで規則正しい生活をする子ども	○ 自分のよさを見つかる子ども ○ 約束や社会のきまりを守る子ども ○ 自分でやろうと決めたことは粘り強くやりとげる子ども。	○ 自分の短所と長所がわかる子ども ○ より高い目標をたて、くじけないで努力することも。	○ 自分の個性や能力について理解を深める生徒 ○ 自分と他者の物事に対する感じ方やとらえ方の違いについて理解する生徒 ○ 自分の好みにかかわらず、やらなければならない学習や仕事に誠意をもって取り組む生徒	○ 自分の個性や能力を客観的に見ることが出来る生徒 ○ 自分が大切な存在だと考える生徒 ○ 不得意なことや苦手なことでも、自ら進んで取り組む生徒
能力 課題対応 仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力。	○ 課題をみつけ、解決しようとする力 ○ 挑戦する力 ○ 学習を生かして活用する力	○ 自分のことは自分で行おうとする子ども	○ 自分の力で課題を解決しようとする子ども	○ 生活上の課題を見付け、自分の力で解決しようとする子ども。 ○ 学校生活や友人関係の課題を考え、居心地のよい関係になるよう解決策を考える子ども。	○ よりよい生活や学習、進路や生き方を目指して自ら課題を見いだしていくことの大切さを理解する生徒 ○ 生徒会活動の課題を考え、更に充実した活動になるように解決策を考える生徒	○ 夢や希望の実現に向けて課題を自覚し、その解決を目指す生徒 ○ 学校のリーダーとして学校生活の課題を把握し、全校児童生徒で解決しようとする生徒
キャリア・プランニング能力 「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力。	○ 主体的に取り組む力 ○ 正しく判断する力	○ 家族の仕事の様子がわかり、興味をもつ子ども。 ○ 家事の手伝いや係や当番の必要性がわかる子ども	○ 身近で働く人の苦勞や喜びを考えて仕事に興味をもつ子ども ○ 係や当番の大切さに気付き、進んで取り組み、働くことの楽しさがわかる子ども	○ 働くことの意義を考え、憧れとする職業や人物をもつ子ども ○ 学んだり体験したりしたことと生活や職業との関係を考える子ども。 ○ 委員会活動に責任をもって取り組み、貢献することの大切さを知る子ども	○ 学ぶことや働くことの意義について考えたり、今学校で学んでいることと自分の将来とのつながりや考えたりする生徒 ○ 職場訪問や調べ学習を通して職業に対する知識を深め、視野を広げる生徒	○ 社会における役割分担の意義と個々の果たすべき責任について理解する生徒 ○ 望ましい職業観を身につけた生徒

【学力向上部】・【豊かな心部】

西袋中学校区小中一貫教育推進委員会

・各校校長、教頭、主幹教諭、教務主任、※西袋C.C.

【健康・体力部】・【地域連携部】

○友だちとともに学ぶ「協同的な学び」を取り入れた授業を実践します。

- 友だちとの学び合う時間を設け、授業を通して人間関係を構築するとともに、学習指導、生徒指導の基盤を確立します。
- 自分の頑張った学習や活動を自己評価させ、自分のよさを見つけます。

○西袋地区「学びの約束」を活用します。

- 西袋地区「学びの約束」を活用し、学びのルールの統一を図ります。

○道徳教育の充実を図ります。

- 「特別の教科 道徳」の授業を充実させ、自分事として考える時間を確保します。

○自分や友達の良さをみつけます。

- 異年齢集団など交流活動を大切にし、互いのよさを認め合う機会を設けます。
- 児童生徒同士や教師が、肯定的な言葉を意識した言葉をつかいます。
- 1日の自分を見つめる時間を設け、自分の頑張った学習や活動を自己評価させ、自己肯定感を高めるとともに、落ち着いた生活を意識させます。

○規則を守る心を育てます。

- 「時間を守る」ことを意識した行動ができるようにさせながら、規則を守る心を育てます。

○粘り強く取り組む心を育てます。

- 何事にも目標を持たせ、最後まであきらめずに取り組む心を育てます。目標を達成する経験と喜びを味わわせます。

○家庭と連携した取り組みを推進します。

- PTAと連携し、子どもがメディアとのつきあい方を考え、自己マネジメント力を高められるようにします。